

研究課題名「地域在住高齢者における活動参加と主観的幸福感の関係：活動の意味づけによる媒介効果の検証」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2023年12月から2024年3月の間に、名古屋市社会福祉協議会が実施する介護予防事業「高齢者はつつ長寿推進事業」に参加し、実施された郵送による自記式無記名質問紙調査に回答された方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

地域在住高齢者において、活動参加（活動の量）と主観的幸福感の関係に、活動の意味づけ（活動の質）がどのように関与するかを明らかにすることを目的とします。

研究方法：

名古屋市内の社会福祉協議会が開催している事業等を利用している地域在住高齢者に対し、研究責任者（上村純一）が実施した、「地域在住高齢者における日常活動と健康との関連に関する研究」（倫理承認番号：2023-0332-2）で得られた自記式無記名アンケート調査結果のデータを2次利用して行う。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦） 2028年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報調査（性別、年齢、同居形態、婚姻状況、既往、労働の有無、介護認定の有無、経済状況）、日常の活動実施状況調査、日常で活動実施する内容の調査、心身の健康に関する調査等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科
総合保健学専攻 予防・リハビリテーション科学講座
准教授・上村 純一
愛知県名古屋市東区大幸南 1-1-20
電話番号：52-719-1368（電話/FAX）
メール：uemura.junichi.z3@f.mail.nagoya-u.ac.jp

苦情の受付先：
名古屋大学医学部保健学科総務係：（052-719-1504）